

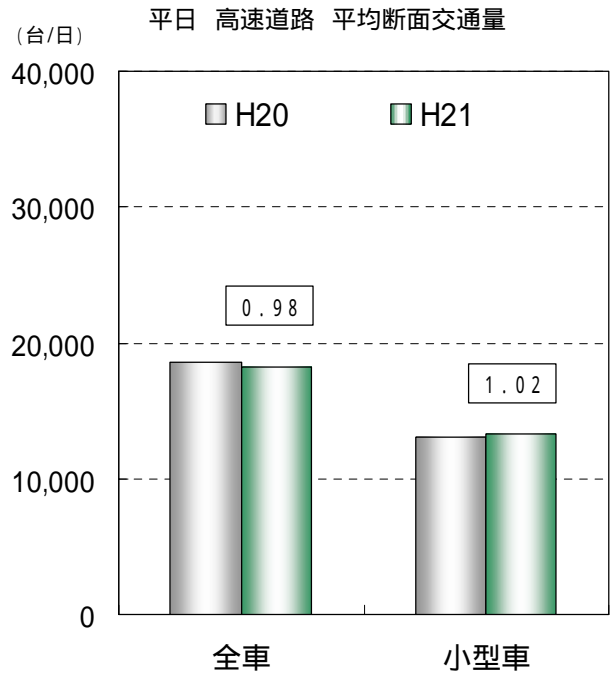
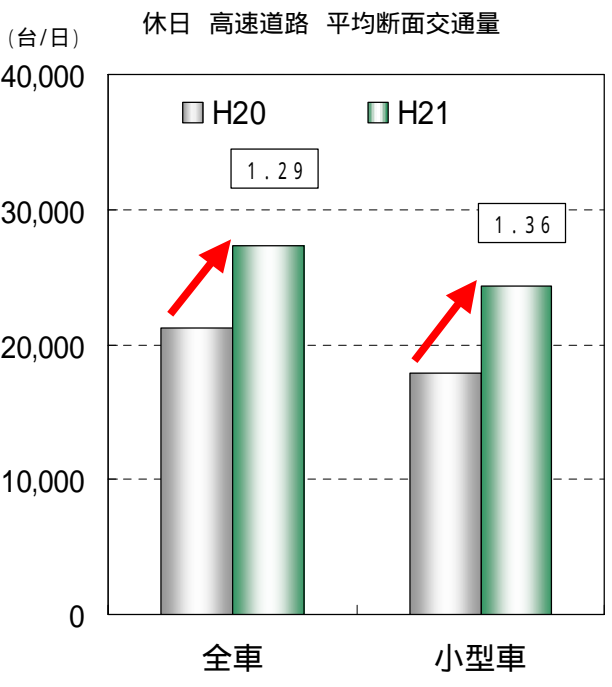
高速道路休日特別割引前後の交通概況について  
～ 各地方の高速道路（3月28日からの割引開始後の状況）～

平成21年3月28日(土)から、ETC 車を対象とした高速道路料金の引下げが全国的に始まりました。NEXCO東日本(東京都千代田区、代表取締役会長:八木重二郎)の管内では、4月2日に3月28日(土)～29日(日)の2日間の交通状況について記者発表をいたしました。今回4月19日(日)までの間の交通量等の状況について取りまとめましたので報告いたします。

・ 交通量の状況

1) 平均断面交通量の推移 (高速道路)

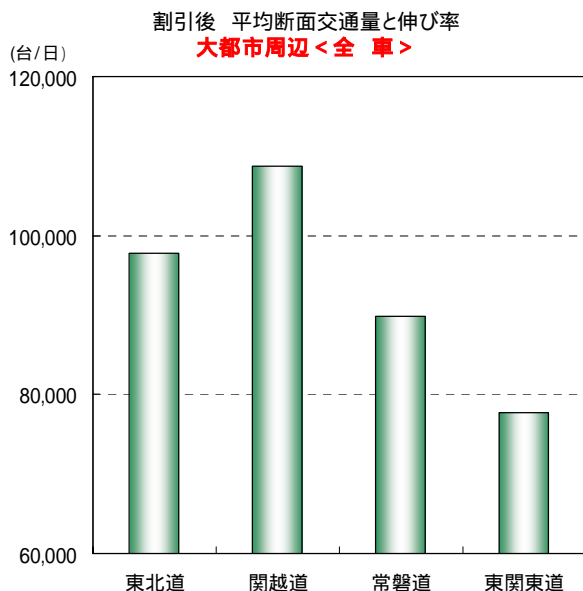
- ・ 割引導入後、管内高速道路の休日平均断面交通量を昨年同時期と比較すると全車で約29%増加、小型車で約36%増加となった。
- ・ 同様に、平日の平均断面交通量を比較すると小型車が2%と微増している。



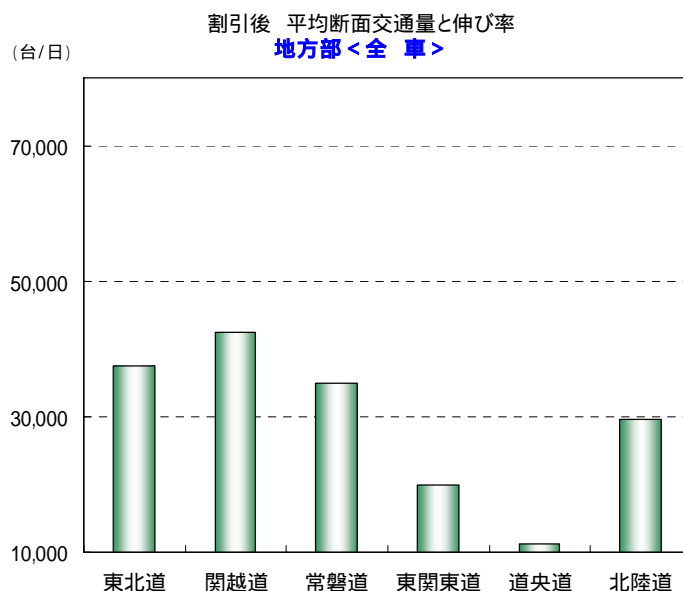
<休日> 昨年: 3/29(土) 30(日)、4/5(土) 6(日)、4/12(土) 13(日)、4/19(土) 20(日)の8日間平均  
 今年: 3/28(土) 29(日)、4/4(土) 5(日)、4/11(土) 12(日)、4/18(土) 19(日)の8日間平均(速報値)  
 <平日> 昨年: 3/31(月)～4/4(金)、4/7(月)～11(金)、4/14(月)～18(金)の15日間平均  
 今年: 3/30(月)～4/3(金)、4/6(月)～10(金)、4/13(月)～17(金)の15日間平均(速報値)  
 ・ 高速道路のみ集計

## 2) 主要路線の平均断面交通量(休日 高速道路)

- ・ 主要路線における大都市周辺の平均断面交通量は昨年同時期と比較して平均で約4%増加。また、同じく地方部においては約38%増加しており地方部の伸びが顕著である。



伸び率	108	105	105	98
平均	= 104			



伸び率	139	123	129	104	129	141
平均	= 138					

データは、

昨年：3/29(土)30(日) 4/5(土)6(日) 4/12(土)13(日) 4/19(土)20(日)の8日間平均

今年：3/28(土)29(日) 4/4(土)5(日) 4/11(土)12(日) 4/18(土)19(日)の8日間平均(速報値)

- ・ 高速道路のみ集計
- ・ 大都市周辺とは、関越道 東松山IC、東北道 加須IC、常磐道 谷田部IC、東関東道 成田IC以南とし、その他は地方部として集計

## 3) アクアラインの交通量(休日)

- ・ アクアラインの交通量は昨年同時期と比較して約11,700台/日(+39%)の増加となった。

(川崎浮島ジャンクション～海ほたるパーキングエリア間)

	4週末平均交通量	増加台数	増加率
昨年	29,700台/日	+11,700台/日	139%
今年	41,400台/日		

交通量は、ETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(トフィックカウンター[道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置])による速報値

昨年：3/29(土)30(日) 4/5(土)6(日) 4/12(土)13(日) 4/19(土)20(日)の8日間平均

今年：3/28(土)29(日) 4/4(土)5(日) 4/11(土)12(日) 4/18(土)19(日)の8日間平均

#### 4) 高速道路平均走行距離 (休日小型車 速報試算値)

・ 小型車の平均走行距離が約 10～12km (+約 19～26%) 増加している。

##### 【平均利用距離】

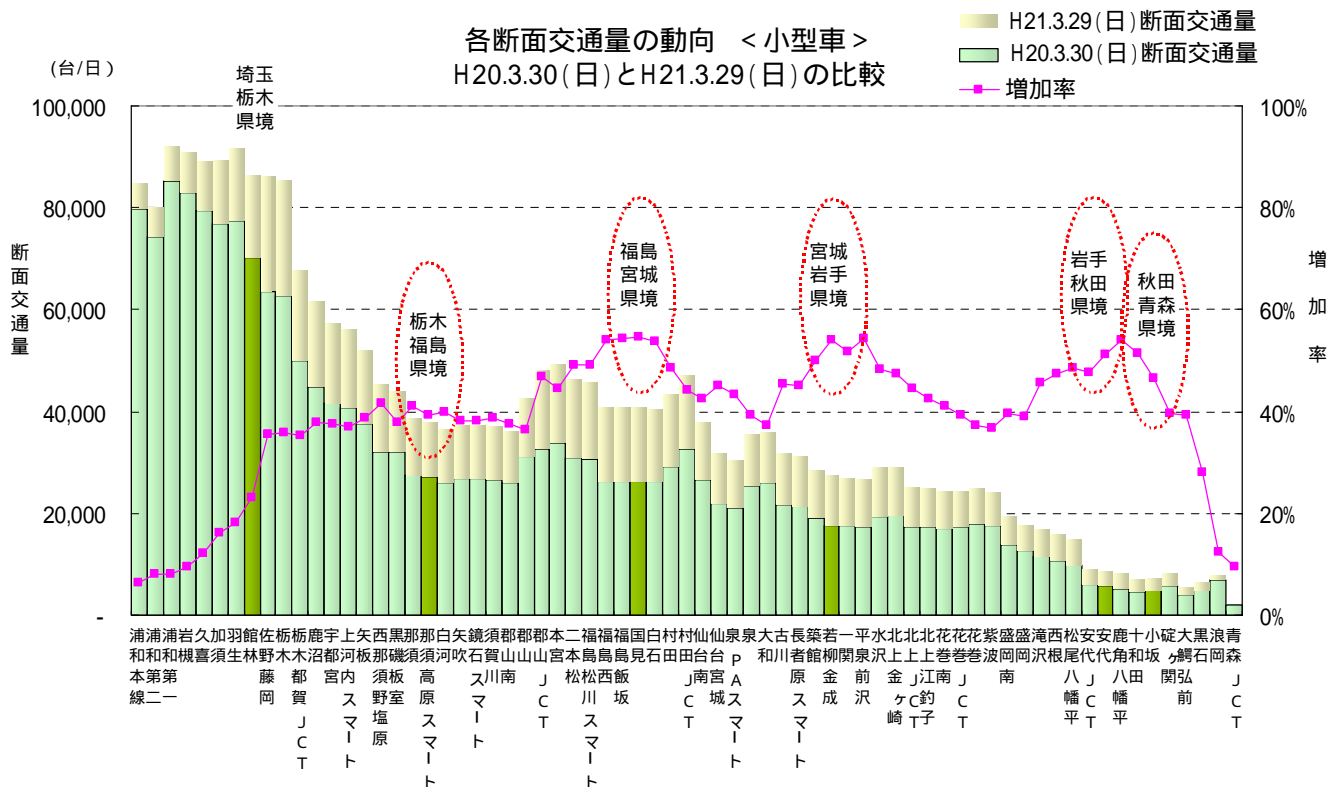
	第1週 3/29-30	第2週 4/5-6	第3週 4/12-13
H20	3/29-30	4/5-6	4/12-13
H21	3/28-29	4/4-5	4/11-12
H20 (割引前)	49.6km	46.9km	46.6km
H21 (割引後)	59.2km	58.9km	58.6km
差 (%)	+9.6km (19.4%)	+12.0km (25.6%)	+12.0km (25.8%)

注) 平均走行距離は、一定の補正率を用いた速報試算値

#### 5) 東北道利用状況分析 (休日 小型車)

東北道の休日における小型車の断面交通量と増加率について、昨年3月30日(日)と今年3月29日(日)で比較を実施。(休日特別割引の対象車種である小型車(軽自動車・普通車)で分析を実施)

・ 東北地方においては断面交通量の増加率が約 4～5割となっている。  
 ・ 特に県境付近の増加率が顕著であり、広域的な交通が増加している。

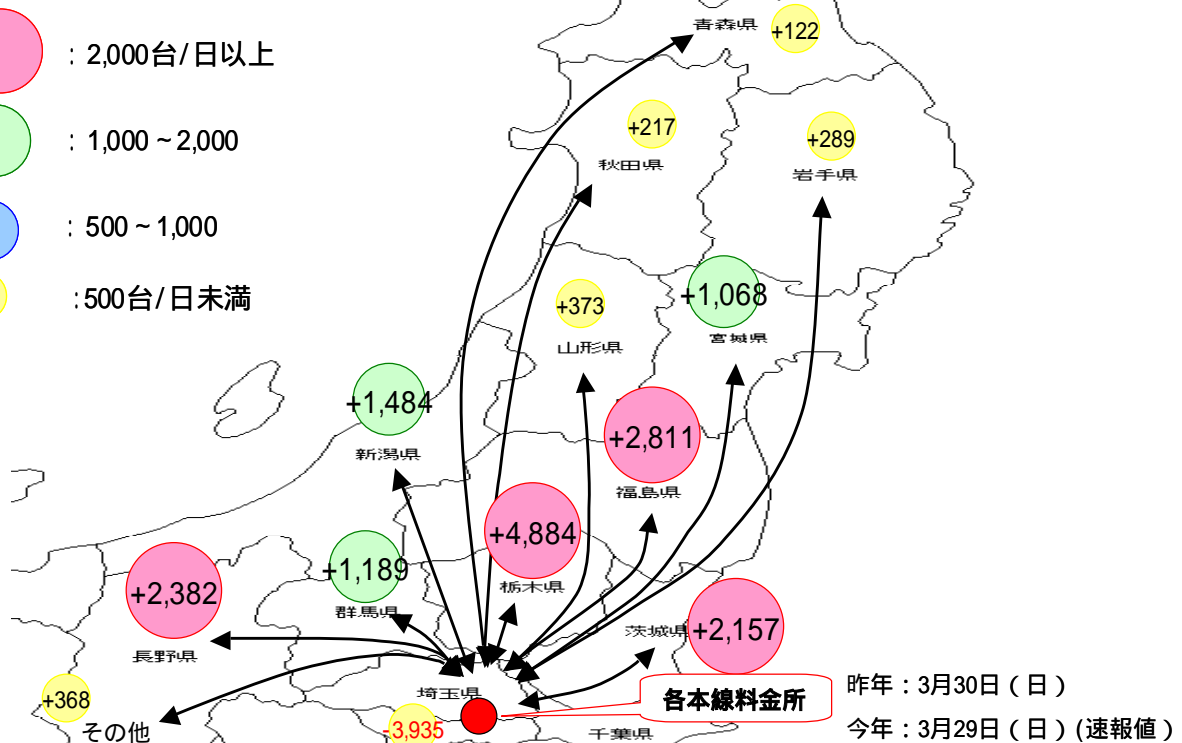
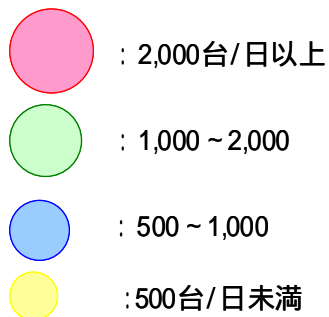


## 6) 大都市周辺の利用状況分析(休日 小型車)

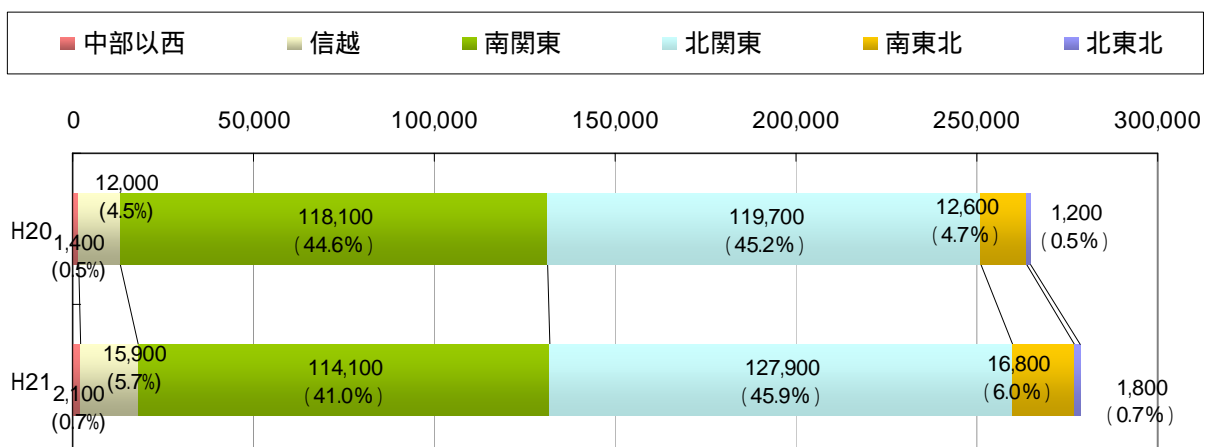
首都圏の関越道(新座本線)、東北道(浦和本線)、常磐道(三郷本線)の小型車インターペアに着目し、昨年3月30日(日)と今年3月29日(日)で比較を実施。

- ・ 首都圏と福島県、栃木県、茨城県、長野県の増加が顕著である。
- ・ 東北地方の各県とのインターペアも1日あたり数百台単位で増加している状況であり首都圏発集の広域交通が増加している。

関越道(新座本線)・東北道(浦和本線)  
常磐道(三郷本線)料金所における  
インターペア増加交通量(小型車)



地域ブロック別交通量  
< 小型車 > 新座本線・浦和本線・三郷本線のインターペア

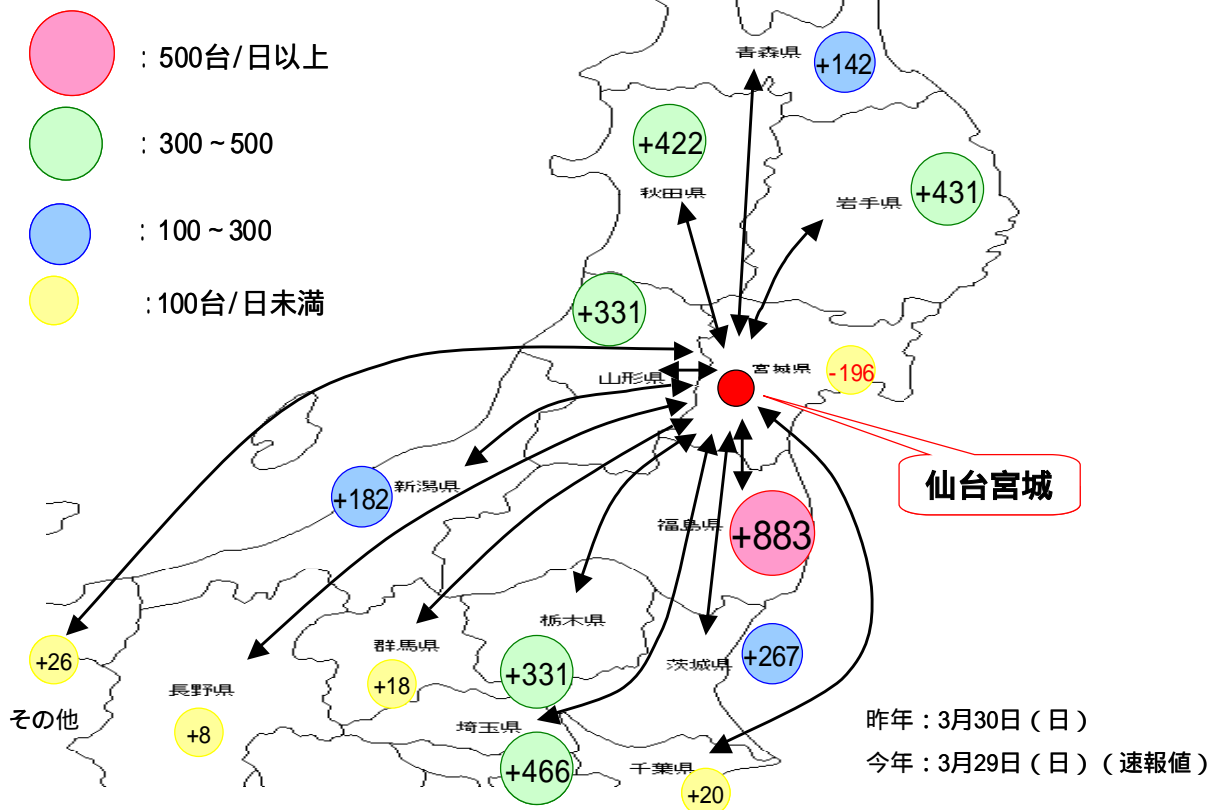


7) 地方部の利用状況分析 (休日 小型車)

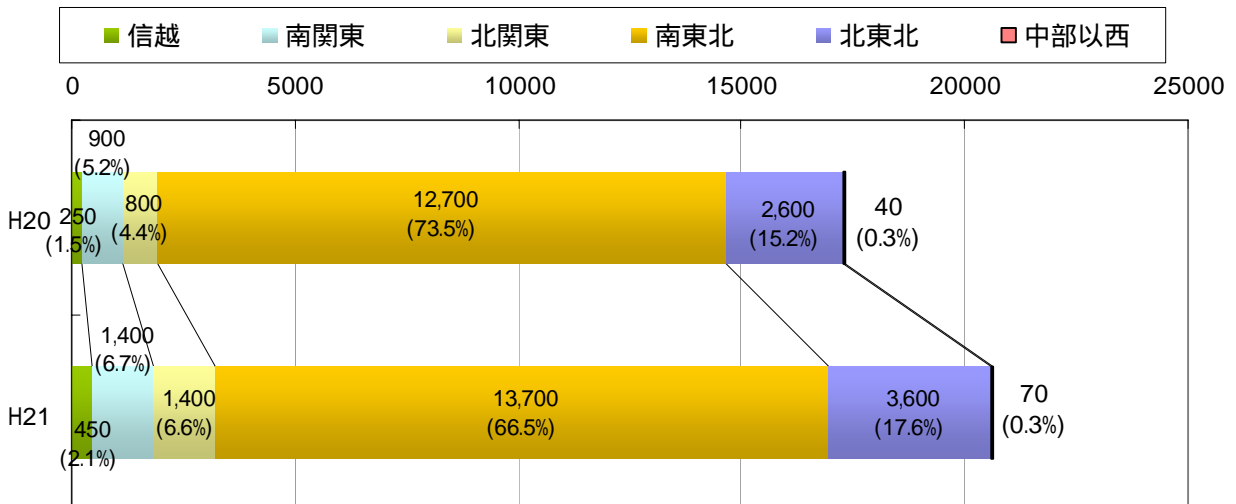
東北道 仙台宮城インターにおける小型車インターペアに着目し、昨年3月30日(日)と今年3月29日(日)で比較を実施。

・ 東北道仙台宮城インターの休日小型車インターペアに着目すると隣接する秋田県、岩手県、山形県、福島県及び北関東地域や埼玉県との交通も1日あたり数百台単位で増加している状況であり地方都市発集の広域交通が増加している。

東北道(仙台宮城)における  
インターペア増加交通量(小型車)



地域ブロック別交通量  
<小型車> 仙台宮城インターペア



## ・ 渋滞の発生状況（休日）

- ・ 渋滞回数については、導入直後の週末については昨年同時期に比べると減少傾向を示していたが、第3週目より若干の増加傾向が見られるが交通量増加に比べ渋滞発生回数は大きく増加していない。
- ・ 今回導入した割引は終日利用可能な割引であることからお客様にとって利用時間を選びやすく分散化が図られていると考えられる。

【渋滞回数】 渋滞回数は、渋滞長 5km 以上の渋滞を集計

区 分	第1週 (3/28～29)		第2週 (4/4～5)		第3週 (4/11～12)		第4週 (4/18～19)	
	5km以上	30km以上	5km以上	30km以上	5km以上	30km以上	5km以上	30km以上
昨 年	37	1	21	0	18	0	20	0
今 年	18	0	15	0	24	0	21	1
差	-19	-1	-6	0	6	0	1	1

## 【週末毎の最大渋滞箇所】

今年(H21)

対象日	道路名	渋滞日時 (ピーク日)	渋滞発生箇所	渋滞延長	渋滞要因
3月28日～29日	関越道	3月29日 (19時頃)	(上り) 花園IC付近	28.6km	交通集中・事故
4月4日～5日	関越道	4月5日 (18時頃)	(上り) 花園IC付近	24.7km	事故・交通集中
4月11日～12日	東北道	4月12日 (18時頃)	(上り) 矢板IC付近	28.5km	交通集中・事故
4月18日～19日	東北道	4月19日 (18時頃)	(上り) 矢板IC付近	33.8km	交通集中・事故

昨年(H20)

道路名	渋滞発生箇所	渋滞延長	渋滞要因
関越道	(上り) 花園IC付近	32.2km	交通集中
関越道	(上り) 花園IC付近	24.0km	交通集中
関越道	(上り) 花園IC付近	24.0km	交通集中
常磐道	(上り) 流山IC付近	21.7km	事故

## . ETC 利用率 (休日)

- ETC 利用率は、導入前週・前々週の土日に比べ約 5 ポイント増加となった。

### 【休日 ETC 利用率】(速報値)

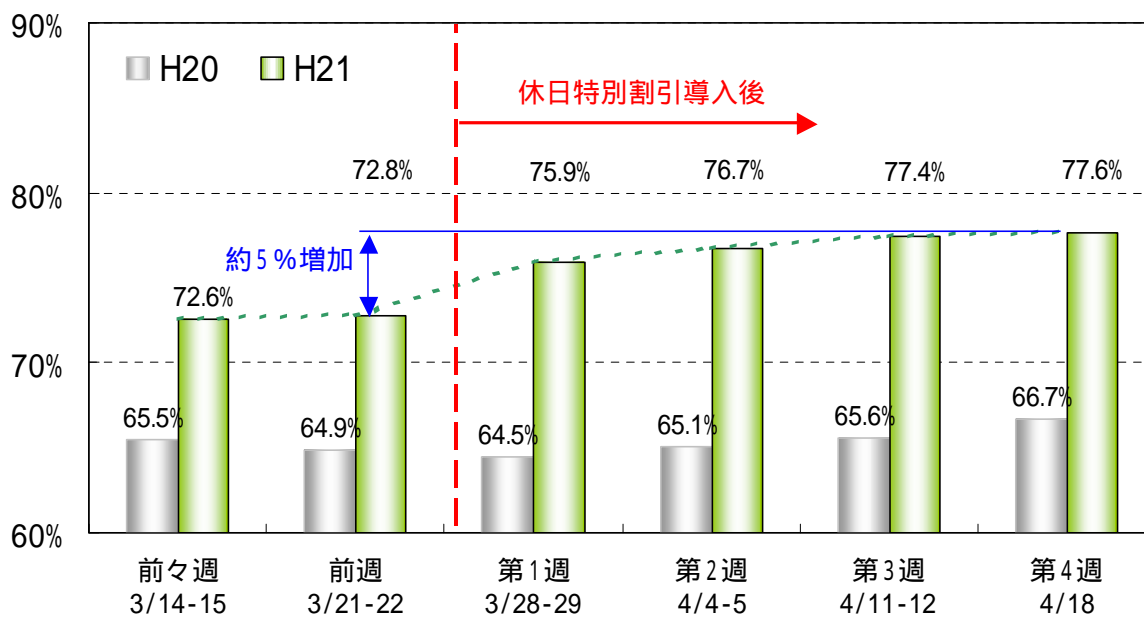
	前々週	前週	第1週	第2週	第3週	第4週
上段：H20	3/15-16	3/22-23	3/29-30	4/5-6	4/12-13	4/19
下段：H21	3/14-15	3/21-22	3/28-29	4/4-5	4/11-12	4/18
平成20年	65.5%	64.9%	64.5%	65.1%	65.6%	66.7%
平成21年	72.6%	72.8%	75.9%	76.7%	77.4%	77.6%

注) ETC 利用率は利用台数(全車)による土・日平均(速報値)

平成21年4月19日は未考慮

は休日特別割引導入後の週末

### 休日 ETC 利用率の推移



<参考> NEXCO東日本管内 交通量速報値(全車)

NO	路線名	箇所名	住所	割引前(前年) 前年同期 4週平均	割引前(今年) H21.3.14(土)～15(日) 平均	割引後(今年) 今年 4週平均	比較	
							対前年平均比 ( / )	対前々週比 ( / )
1	道央道	クンスイ オシヤマンベ 国縫～長万部	北海道山越郡	1,900	1,500	3,200	168%	213%
2	道央道	エニウ キタヒロシマ 恵庭～北広島	北海道恵庭市～北広島市	30,700	26,700	35,500	116%	133%
3	道央道	フカガワ アサヒカワカス 深川～旭川鷹栖	北海道深川市～旭川市	7,500	6,400	10,400	139%	163%
4	東北道	ナミオカ アオモリ 浪岡～青森J	青森県青森市	7,800	6,900	9,100	117%	132%
5	東北道	カソ ハニユウ 加須～羽生	埼玉県加須市～羽生市	81,500	73,400	92,700	114%	126%
6	東北道	ナス シラカワ 那須～白河	栃木県那須郡～福島県西白河郡	28,700	24,300	42,500	148%	175%
7	東北道	モトミヤ ニホンマツ 本宮～二本松	福島県安達郡～二本松市	37,500	31,500	54,300	145%	172%
8	東北道	イズミ タイワ 泉～大和	宮城県仙台市～黒川郡	27,500	24,600	38,200	139%	155%
9	東北道	ニシネ マツオ ハチマンタイ 西根～松尾八幡平	岩手県八幡平市	11,800	11,000	17,300	147%	157%
10	秋田道	キョウワ カワベ 協和～河辺J	秋田県大仙市	8,000	7,500	10,700	134%	143%
11	山形道	セキザワ ヤマカタ ザオウ 関沢～山形蔵王	山形県山形市	13,000	12,200	18,000	138%	148%
12	常磐道	ヤタベ 谷田部～つくばJ	茨城県つくば市	65,500	59,900	73,000	111%	122%
13	常磐道	キタイバラギ ナコソ 北茨城～いわき勿来	茨城県北茨城市～福島県いわき市	16,900	15,000	25,400	150%	169%
14	北関東道	ミヅ ウツミヤ カミナカワ 壬生～宇都宮上三川	栃木県下都賀郡～宇都宮市	13,500	17,300	24,700	183%	143%
15	磐越道	イナワシロ バンダイコウケン バンダイカワヒガシ 猪苗代磐梯高原～磐梯河東	福島県耶麻郡～河沼郡	13,100	11,200	21,500	164%	192%
16	北陸道	アサヒ オヤ シラス 朝日～親不知	新潟県糸魚川市	11,100	9,900	18,400	166%	186%
17	北陸道	マキカタ ヒガシ ニイガタ ニシ 巻潟東～新潟西	新潟県新潟市	34,900	33,300	44,300	127%	133%
18	関越道	ヒガタツヤマ ランザン オガワ 東松山～嵐山小川	埼玉県東松山市～比企郡	90,200	87,800	102,400	114%	117%
19	関越道	ミナカミ コザワ 水上～湯沢	群馬県利根郡～新潟県南魚沼郡	18,300	18,600	23,800	130%	128%
20	上信越道	マツイダ ミヨウギ ウスイ カルイザワ 松井田妙義～碓氷軽井沢	群馬県安中市	28,200	26,900	39,000	138%	145%
21	上信越道	シノノマチ ミヨウコウコウケン 信濃町～妙高高原	長野県上水内郡～新潟県妙高市	12,400	9,500	21,700	175%	228%
22	アクアライン	カワサキ ウキシマ ウミ 川崎浮島J～海ほたるPA	神奈川県川崎市～千葉県木更津市	29,700	33,100	41,400	139%	125%
23	富津館山道路	キョナン ホタ フツツ カナヤ 鋸南保田～富津金谷	千葉県安房郡～富津市	12,600	13,800	15,900	126%	115%
							130%	139%

注) 交通量はETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(トラフィックカウンター[道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置])による速報値

・前週は平成21年3月20日(金・祝)～3月22日(日)が三連休のため、前々週と対比

・今年4週平均とは、平成21年3月28日(土)～29日(日)、4月4日(土)～5日(日)、4月11日(土)～12日(日)、4月18日(土)～19日(日)の平均値を使用

・道央道(国縫～長万部)の平成21年3月14日(土)は、吹雪による通行止め等の影響で交通量が少ないため比較対象から除外

・アクアラインの平成21年3月14日(土)は、強風による通行止めの影響で交通量が少ないため比較対象から除外